

		公表		保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果				
事業所名		児童デイサービス事業所「ひかり」		公表日 2025年11月14日				
				10人(兄弟利用1組ありアンケート対象)		回収数 9名		
		利用児童数 (は9名)						
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	2		2		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	7	1		1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1	1			毎日の清掃や消毒を徹底し、利用者の皆さまが安心して心地よく過ごせる環境づくりに努めております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	1				
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6			3		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8			1		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8			1		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6			3		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3			5	未回答 1	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7		1		未回答 1	地域で実施される研修や勉強会につきましては、案内文書を連絡袋に同封し、ご家庭へお知らせさせていただいております。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9					
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9				楽しそうに過ごしています。	引き続き、子どもや保護者の気持ちや考えに寄り添い支援していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5		1	2	未回答 1	現在、当事業所は利用定員は少人数で運営しており、また利用時間も限られているため、保護者会の実施は行っておりません。今後につきましても、現時点では開催の予定はございませんが、保護者の皆さまとの連携やご意見の共有は、個別面談や連絡帳などを通して丁寧に行ってまいります。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7		1	未回答 1	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	7	1		未回答 1	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6	1	1	未回答 1	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	1	1	未回答 1	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1	2	未回答 2	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	2	未回答 1	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	1	1	未回答 1	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7		1	未回答 1	
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8			未回答 1	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8			未回答 1 いつも楽しみにしています。ありがとうございます。	『ひかりに行きたい』と思えるような活動内容を提供するとともに、安心して信頼できる職員でいられるよう努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8			未回答 1	

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 2025年11月14日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	1	室内はよいが、外で遊べるスペースが狭く、接触などの危険を感じることもある。	外遊びが好きな利用児が多く、ボール遊びや遊具遊びなどされており、現在のスペースでは同時に遊ぶと危険なこともある。しかし、スペースを広げることは難しいので、地域の公園や広場に出かけるなどして対応する。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		利用平均人数も6.6名程度であり、配置は適切であるが個々に応じた支援を行うことに関しては、課題を感じる。	活動グループを分けて対応することや、学校早終わりの時間を有効に活用するなどして対応する。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	2			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	1	・パーティションを設置する事で、落ち着ける場所の確保が出来た。 ・休めるスペースはあるが個室がない。その為、仕切りでスペースを作っている。	ブレイルームと和室の2部屋であり、聴覚過敏の子供や、少し落ち着いて過ごしたいという子供もられ、和室を使用しているが、個室がないのでパーティションを設置してスペースを設けることで工夫している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	第三者評価を受ける機会がない。	児童を担当している相談員や今回の自己評価で評価改善につなげていきたい。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	2			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	2			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2			

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	2			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	2			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	2			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	2			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	2			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	2			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	2			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	1	他事業所との交流はあるが、放課後児童クラブや地域の子ども達との交流の機会はない。	地域の子供との交流機会を積極的に設ける予定はないが、同業の他事業所との交流会や地域の公園などでできる範囲での関わる機会などを設けていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	1	今年度、保護者むけ勉強会の計画を行うも、参加希望が少なくとりやめた。	希望があれば開催を検討していくことと、地域での講演会の案内なども保護者に案内していく。

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	2			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	2			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	1	保護者会を設けていない。	今後も、設ける予定なし。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	2			当法人では広報誌を通じて情報をお届けしています。また、児童デイサービスひかりでも、お便りを発行し、日々の様子やお知らせをお伝えしています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	1	地域の方の参加機会はない。	感染症などリスクなどを検討しながら、地域の方への理解促進も含めた取り組みを検討していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	2			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2			
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2			

公表 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表			
○事業所名	児童デイサービス ひかり		
○保護者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月24日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○従業者評価実施期間	2025年10月16日 ～ 2025年10月24日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2名	(回答者数) 2名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年11月6日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団での活動を基本としながらも、利用児一人ひとりの課題や特性を職員間で共有し、必要に応じて個別に対応することで、よりきめ細やかな発達支援に努めています。	利用児一人ひとりの情報を職員間で共有し、課題の確認や支援方法の検討・決定を随時行っています。 また、月に1回以上、正規職員・非正規職員がともに参加するミーティングを実施し、情報共有や課題の検討、勉強会などを通じて支援の質の向上に努めています。	・引き続き同様の対応を続けていく。
2	長期休暇中や土曜営業日には、保護者や利用児の希望を取り入れながら、午前・午後ともに地域へ出かけやイベント参加や外食などの活動を行っています。これらの取り組みを通して、余暇支援や社会性の向上を図るとともに、日常ではなかなか体験できない貴重な経験を積んでいただけるよう努めています。	個別支援計画やモニタリングの内容を充実させ、必要な支援について職員間で共有することはもちろん、保護者とも情報を共有しながら、一貫した支援につなげるよう努めています。	一人ひとりの課題や希望に応じて、引き続き支援を行う。
3	法人内には、利用児への理解が深い職員が多く、相談や協力を得やすい環境が整っています。	会議や出張、休みなどで事業所職員が不在になる場合に備えて、応援職員の候補を予め決めている。	引き続き同様の対応を続けていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員体制は確保できているものの、利用児一人ひとりのニーズに応じた、より丁寧で個別性の高い支援を行うには、対応が難しい場面も少なくありません。	見守りの必要な利用児が数名おられることから、全体にバランスよく支援する事が難しい。	長期休暇は、今年度もアルバイトを雇用して対応した。そのことで支援の充実もされた為、今後も必要に応じて雇用を考えていく。
2	地域とのつながりをもつ機会や保護者会の組織化は行っていません。	他事業所との交流や地域のイベントへの参加などの取り組みは行っており、これ以上の取り組みは家庭や当事業所以外でも多様な経験を重ねていることから、これらの取り組みについては現時点で積極的な実施には至っていません。 また、保護者会は設けていませんが、保護者からのご意見の把握や全体への周知については、手紙・案内文書・広報などを活用し、情報共有に努めています。	・左記の理由により当面の間は現状の取り組みを継続する方針である。
3			